



柏建 原市設 新庁舎通 信

令和2年度 7月

Vol. 8

プレキャスト床版 搬入

本建設通信Vol. 6で現場検査を行った事をお伝えしていたプレキャスト(Pca)床版の架設がいよいよ始まるため、大きな部材であるプレキャスト床版が現場に搬入されました。

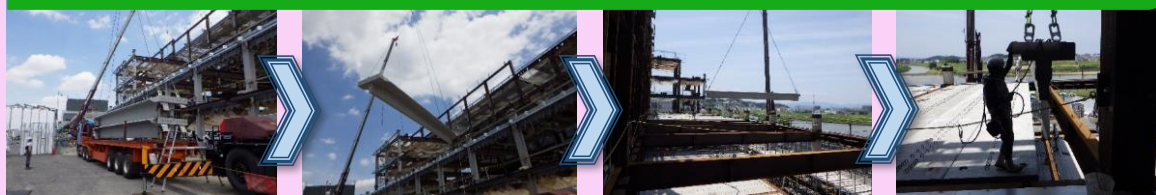
床版は1つ1つが大きく幅が約140cm、高さが約78cm、長さが約11mとなり、重さはなんと約7tとなる大きなコンクリートの塊です。

搬入には大型のトレーラーで1台につき2本ずつ現場内に受け入れていきます。受入の際には部材に、ひび割れや破損・変形が無いかをチェックします。

プレキャスト床版 受入検査



プレキャスト床版 架設作業



プレキャスト床版 架設

受入検査が終われば床版の架設を行います。クレーンは70tのラフタークレーンを使用し、7tにも及ぶコンクリートの床版を慎重に荷揚げし架設箇所へ正確に運びます。

床版の架設箇所は2階・3階の執務スペース部分となり全部で60本の架設作業が必要となりますが、作業は慎重を期するため1日に10本だけの架設が精いっぱいとなり、全体の工程で6日間の作業を要しました！

この後は床版の上部に配筋を行い、コンクリートを打込み床面を一体化させて、床躯体の完成です！

ERI 中間検査

17日に日本ERI株式会社による、中間検査が実施されました。検査内容としては書類検査と現場検査があり、書類検査では基礎の施工写真や、打ち込んだコンクリートの品質確認などを行われていました。

現場検査については、先月から行っている鉄骨建方の柱脚周りの寸法等を確認したり、2階床スラブの配筋が図面の通りに施工出来ているかを確認されていました。

特に検査員の方からの指示や不備などの指摘は無く、検査は滞りなく進み完了いたしました。



鉄骨建方 完成！

先月から行われていた鉄骨建方が今月に完成いたしました。最大でラフタークレーン3台体制によるスピーディな施工で、1か月ほどの期間で組みあげることが出来ました。

新庁舎の骨組みが出来上がる事で全体のボリューム感が見えるようになったと思います。

この後は外装や屋根辺りの工事に入っていくのでより完成に近い形に成っていきます。



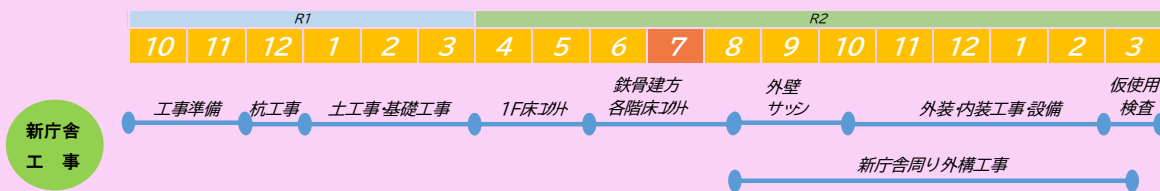
新庁舎建設工事における足場倒壊について

この度は多大なご迷惑をおかけいたしました。誠に申し訳ありませんでした。

令和2年7月8日早朝、新庁舎建設現場の足場がJR大和路線の線路上に倒壊したことにより、列車の運休をはじめ、多くの方々に多大なご迷惑をお掛けいたしましたこと深くお詫び申し上げます。

今後は改めて安全対策を徹底し、二度とこのような事故が起きないように再発防止に取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

新庁舎建設工事 令和2年度スケジュール



582-8555
大阪府柏原市安堂町1番55号
柏原市役所 総務部庁舎整備室
TEL: 072-920-7175
E-Mail: choshaseibi@city.kashiwara.lg.jp

